※令和４年度以降入学生用

学校番号	217

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーションⅡ	2	2	All Aboard! English Communication II

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

身近なテーマを用いた英文読解を通して、語彙力、文法の理解、読解力の向上を図ります。学習した表現を用いて、問題を解いたり、文章を書いたり、発表したりと、幅広い活動を行います。ペアやグループで協力して内容理解に取り組み、４技能のバランスのとれた授業を目指します。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	短い英文を聞き取って、内容の要点を理解することができる。また、簡単な質問文を聞いて、回答することができる。	新しい単語や文法を学ぶことで、それらを用いた英文の内容を理解することができる。読んだ内容について要点を理解したのち、スムーズに音読をすることができる。	視覚的補助を利用しながら、教科書で学んだ語や表現を使って身近なことについて簡単なやり取りをすることができる。	前もって用意した話題について、既習の語や表現を使って、複数の文で意見を述べることができる。	英語の質問文で何を聞かれているのかを理解して、適切な回答を英語で書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	考査を実施する。 文章を適切に読み取るために新出単語や文法を理解することや、4 技能の習熟を図りながら目的や場面に応じて活用することができること。	考査を実施する。 文章を適切に読み取り書き手の意図や文脈を理解し、単元ごとのテーマや文化的背景をつかむことや表現方法に触れることにつながること。	小テスト、パフォーマンス、振り返りシート、学習課題、授業態度、提出物を実施する。 主体的に英語でコミュニケーションを取ることや、課題に取り組むことで 4 技能の習熟を図ること。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

※令和４年度以降入学生用

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1学期	Lesson1-2	聞くこと	a: 英単語や文章の必要な情報を聞き取ることができる。 b: 対話の概要や要点、必要な情報を聞き取っている。 c: 英語を聞きながら適切にメモをとることができる。	考査 提出物
		読むこと	a: 新出文法を理解し、文構造を理解することができる。 b: キーワードを見つけ、文章の大枠を捉えることができる。 c: 音読に積極的に取り組み、内容を理解しようとする。	考査 提出物 授業態度
		話すこと （やり取り）	a: 基本的な語句や文をやり取りの中で使用することができる b: 自分の考えを話題に照らして伝えることができる。 c: 話題について調査し、伝えることをまとめることができる。	パフォーマンス 授業態度 提出物
		話すこと （発表）	a: 学習した単語や文法を発表内容に組み込むことができる。 b: 既習の内容を用いて、順序立てて分かりやすい発表ができる。 c: 発表時間や聴衆のことを考えて伝えようとしている。	パフォーマンス 授業態度 提出物
		書くこと	a: 学習した文法事項を英文で適切に使用することができる。 b: 質問文を理解して、英文で適切に答えることができる。 c: 学習した単語や表現を使おうとしている。	考査 小テスト 提出物
	中間考査			
	Lesson3-4	聞くこと	a: 英単語や文章の必要な情報を聞き取ることができる。 b: 対話の概要や要点、必要な情報を聞き取っている。 c: 英語を聞きながら適切にメモをとることができる。	考査 提出物
		読むこと	a: 新出文法を理解し、文構造を理解することができる。 b: キーワードを見つけ、文章の大枠を捉えることができる。 c: 音読に積極的に取り組み、内容を理解しようとする。	考査 提出物 授業態度
		話すこと （やり取り）	a: 基本的な語句や文をやり取りの中で使用することができる b: 自分の考えを話題に照らして伝えることができる。 c: 話題について調査し、伝えることをまとめることができる。	パフォーマンス 授業態度 提出物
		話すこと （発表）	a: 学習した単語や文法を発表内容に組み込むことができる。 b: 既習の内容を用いて、順序立てて分かりやすい発表ができる。 c: 発表時間や聴衆のことを考えて伝えようとしている。	パフォーマンス 授業態度 提出物
		書くこと	a: 学習した文法事項を英文で適切に使用することができる。 b: 質問文を理解して、英文で適切に答えることができる。 c: 学習した単語や表現を使おうとしている。	考査 小テスト 提出物
	期末考査			
2学期	Lesson 5-6	聞くこと	a: 英単語や文章の必要な情報を聞き取ることができる。 b: 対話の概要や要点、必要な情報を聞き取っている。 c: 英語を聞きながら適切にメモをとることができる。	考査 提出物
		読むこと	a: 新出文法を理解し、文構造を理解することができる。 b: キーワードを見つけ、文章の大枠を捉えることができる。 c: 音読に積極的に取り組み、内容を理解しようとする。	考査 提出物 授業態度
		話すこと （やり取り）	a: 基本的な語句や文をやり取りの中で使用することができる b: 自分の考えを話題に照らして伝えることができる。 c: 話題について調査し、伝えることをまとめることができる。	パフォーマンス 授業態度 提出物
		話すこと （発表）	a: 学習した単語や文法を発表内容に組み込むことができる。 b: 既習の内容を用いて、順序立てて分かりやすい発表ができる。 c: 発表時間や聴衆のことを考えて伝えようとしている。	パフォーマンス 授業態度 提出物
		書くこと	a: 学習した文法事項を英文で適切に使用することができる。 b: 質問文を理解して、英文で適切に答えることができる。 c: 学習した単語や表現を使おうとしている。	考査 小テスト 提出物
	中間考査			
	Lesson 7-8	聞くこと	a: 英単語や文章の必要な情報を聞き取ることができる。 b: 対話の概要や要点、必要な情報を聞き取っている。 c: 英語を聞きながら適切にメモをとることができる。	考査 提出物
		読むこと	a: 新出文法を理解し、文構造を理解することができる。 b: キーワードを見つけ、文章の大枠を捉えることができる。 c: 音読に積極的に取り組み、内容を理解しようとする。	考査 提出物 授業態度
		話すこと （やり取り）	a: 基本的な語句や文をやり取りの中で使用することができる b: 自分の考えを話題に照らして伝えることができる。 c: 話題について調査し、伝えることをまとめることができる。	パフォーマンス 授業態度 提出物

※令和４年度以降入学生用

		話すこと （発表）	a: 学習した単語や文法を発表内容に組み込むことができる。 b: 既習の内容を用いて、順序立てて分かりやすい発表ができる。 c: 発表時間や聴衆のことを考えて伝えようとしている。	パフォーマンス 授業態度 提出物
		書くこと	a: 学習した文法事項を英文で適切に使用することができる。 b: 質問文を理解して、英文で適切に答えることができる。 c: 学習した単語や表現を使おうとしている。	考査 小テスト 提出物
	期末考査			
３学期	Lesson 9-10	聞くこと	a: 英単語や文章の必要な情報を聞き取ることができる。 b: 対話の概要や要点、必要な情報を聞き取っている。 c: 英語を聞きながら適切にメモをとることができる。	考査 提出物
		読むこと	a: 新出文法を理解し、文構造を理解することができる。 b: キーワードを見つけ、文章の大枠を捉えることができる。 c: 音読に積極的に取り組み、内容を理解しようとする。	考査 提出物 授業態度
		話すこと （やり取り）	a: 基本的な語句や文をやり取りの中で使用することができる b: 自分の考えを話題に照らして伝えることができる。 c: 話題について調査し、伝えることをまとめることができる。	パフォーマンス 授業態度 提出物
		話すこと （発表）	a: 学習した単語や文法を発表内容に組み込むことができる。 b: 既習の内容を用いて、順序立てて分かりやすい発表ができる。 c: 発表時間や聴衆のことを考えて伝えようとしている。	パフォーマンス 授業態度 提出物
		書くこと	a: 学習した文法事項を英文で適切に使用することができる。 b: 質問文を理解して、英文で適切に答えることができる。 c: 学習した単語や表現を使おうとしている。	考査 小テスト 提出物
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度